

議会だより

「平成24年度一般会計予算」

51億6,000万円の使い道 2～7

委員会による町政の調査..... 8～9

3月定例会補正予算、請願・陳情のゆくえ..... 10

高丘ゴルフ場「和解」..... 10

一般質問「ここが聞きたい」9氏が町政を問う..... 11～19

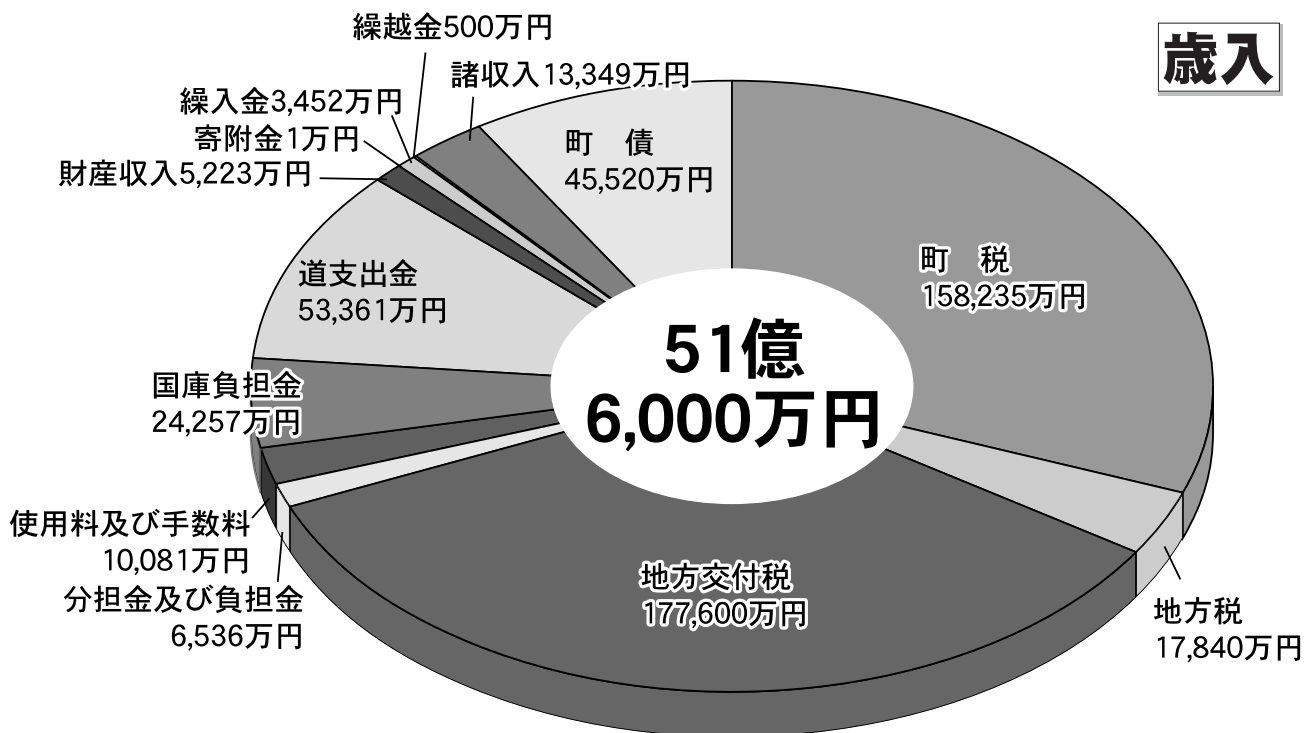
元気なスポーツ少年団（剣道）・地域の話（つみき 園長）..... 20



スタートしました認定こども園「つみき」遊び場も広くなりました

万円を可決!!

歳入

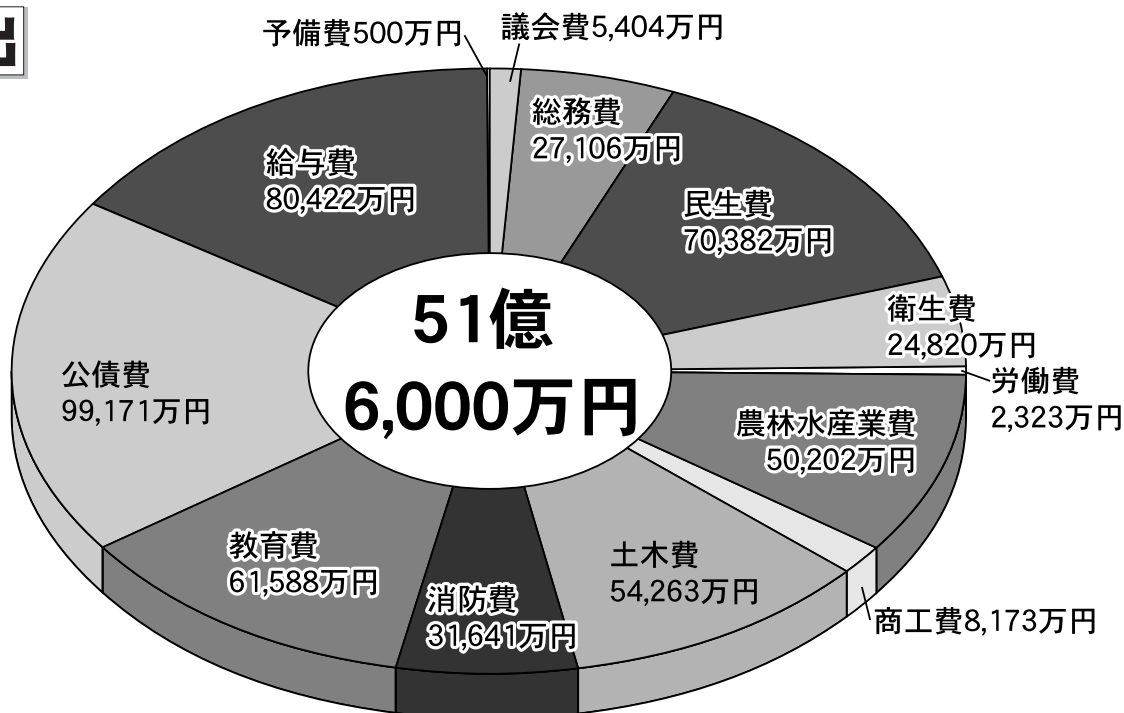


	主な内訳	単位万円		主な内訳	単位万円	
町税	個人	16,719	道支出金	橋梁長寿化事業	2,100	
	法人	5,451		住宅関係交付金	1,661	
	固定資産税	121,373		住宅市街地基盤整備事業	3,150	
	軽自動車税	1,096		子ども手当関連 後期高齢者医療関係 障害者自立支援給付費 子育て支援金 学童保育事業補助金 農業委員会活動促進交付金 中山間地域等直接支払交付金関係 食料供給基盤強化特別対策事業補助金 林業関係補助金 電源交付金 石油交付金 発掘調査委託金	子ども手当関連	1,295
	たばこ税	2,812			後期高齢者医療関係	1,329
地方税	揮発油税	2,500	障害者自立支援給付費		3,900	
	自動車重量税	7,200	子育て支援金		570	
	特別とん譲与税	500	学童保育事業補助金		490	
	利子割交付金	210	農業委員会活動促進交付金	3,788		
	配当割交付金	40	中山間地域等直接支払交付金関係	1,272		
徴収上の都合から国、道 が徴収した上で、町に交 付される財源	株式等譲渡所得割交付金	10	食料供給基盤強化特別対策事業補助金	2,594		
	地方消費税交付金	5,400	林業関係補助金	6,758		
	自動車取得税交付金	1,800	電源交付金	2,380		
	地方特例交付金	120	石油交付金	3,880		
	交通安全対策特別交付金	100	発掘調査委託金	22,165		
地方交付税	177,600	財産収入	家屋賃貸料	2,020		
国から配分される財源			基金利子	1,274		
分担金及び負担金	ほ場整備事業分担金		5,187	立木売払収入	1,023	
	認定こども園保育料負担金	1,328	町有地売払収入	400		
使用料及び手数料	町内ブロードバンド関係 福祉循環バス へき地保育所 公営住宅等 本郷スポーツ施設	727 45 730 7,149 439	寄附金	10		
			繰入金	3,451		
			定期預金からの繰入のようなもの	500		
			繰越金			
			諸収入	3,420 5,707 2,326 168		
国庫支出金	国からの補助金など	4,245 7,800 4,560	町債	45,520		
			子ども手当関連			
			障害者自立支援関連 浜厚真道路整備事業			
			収入不足を補うための借入金			

平成 24 年度一般会計

総額 51 億 6,000

歳出

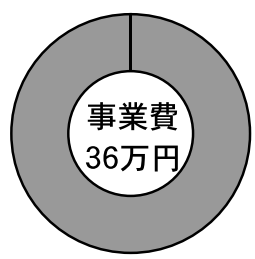


項目	主要施策等	単位万円	項目	主要施策等	単位万円			
議会費	議員 11 人の報酬など	2,645	農工費	地域用水機能増進事業	425			
	議会だより印刷費	528		農地・水・保管理支払事業	3,103			
総務費	庁内 LAN 関係	4,198		交流促進センター (こぶしの湯) 指定管理料	3,419			
	循環福祉バス運行等の地域公共交通対策	3,000		交流促進センター (こぶしの湯) 整備事業	1,538			
	定住化促進対策事業	1,581		林道専用道規格新町豊沢線開設事業	5,452			
	技術産業誘致助成金	1,500		町道厚南開拓線再整備	2,700			
	上厚真市街地環境整備事業	982		商工会運営事業	1,079			
	古民家再生推進事業	129		地域おこし協力隊・観光支援員委嘱	547			
民生費	自治会などの活動補助	670		田舎まつり等イベント補助	958			
	社会福祉協議会運営費補助事業	3,028		地域特産品・事業化支援事業	650			
	障害者自立支援給付事業	15,871	グリーンツーリズム推進事業	210				
	子育て支援医療費還元事業	401	土木費	フォーラムビレッジ宅地造成事業	9,194			
	子育て支援保育料還元事業	234		道路整備事業	15,671			
	認定こども園「つみき」運営事業	4,517		橋梁長寿命化事業	3,500			
	宮の森保育園運営	3,027		京町公園整備事業	1,200			
	さくら保育園運営	765		安全・安心省エネ住宅推進事業	820			
	学童保育事業	1,710	公共下水道事業特別会計繰出金	10,600				
	国民健康保険事業特別会計繰入金	3,650	消防費	胆振東部消防組合等負担金	30,316			
介護保険事業特別会計繰出金	9,124	海拔表示看板作製設置委託料		36				
衛生費	後期高齢者医療特別会計繰出金	2,817	教育費	小学校費	6,910			
	住民健診・がん検診事業	1,407		中学校費	6,920			
	各種予防接種	1,000		厚真高校教育振興会補助金	720			
	妊産婦・乳幼児健康事業	640		育英資金貸付事業	4,068			
	安平・厚真行政事務組合負担金 (ゴミ処理)	10,084		英語教育関係	1,063			
胆振東部日高西部衛生組合負担金 (し尿処理)	1,412	埋蔵文化財発掘事業		22,171				
簡易水道特別会計繰出金	4,234	放課後子ども教室開催事業		728				
労働費	雇用創出事業	2,115		文化・スポーツ振興団体補助	255			
			スポーツセンター・スタードーム整備事業	1,000				
農林水産業費	雇用創出事業	2,115	学校給食センター管理運営事業	7,273				
			農薬委員会費	930	公債費	借入金元金返済金	88,546	
			農業後継者対策	2,669		借入金利子返済	10,624	
			エゾシカ被害防止対策	180	給与費	職員人件費	58,939	
			花卉 LED 電照栽培普及事業	48		予備費		500
			公共牧場整備事業	430				
			乳用牛優良雌牛確保対策事業	38				
			ほ場整備事業	15,135				

平成24年主要な新規事業をピックアップ

海拔表示看板設置

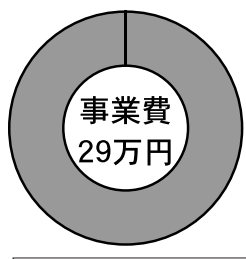
津波の災害にそなえ、町内に海拔表示板を50カ所設置します。



一般財源 100%

北海道犬（厚真虎系）保存

天然記念物厚真犬の種を保存するため、飼育者に購入費、予防注射代金の補助をします。



一般財源 100%

問 海拔表示板設置を50カ所予定しているが、避難経路も含めて表示しては。

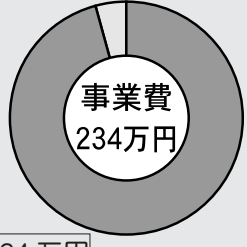
総務課長 今回の予算は海拔表示だけでなく、避難経路については、今回防災計画の見直しを予定しているのので、その時に改めて考えたい。

問 虎毛だけではなく、北海道犬全体に目を向けなければ厚真系を残すことができないのでは。

生涯学習課参事 全体で取り組んだ方が良いと思うが、範囲が広くなりすぎるので、虎毛に絞って保存、補助をしていく。

子育て保育料還元事業

保護者が負担した保育料の1割を「子育て支援厚真町金券」で還元します。



一般財源 224万円
商工会負担 10万円



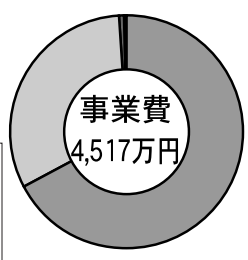
問 保育料は、新年度に制度が変わった時点で表自体の見直しがありえるか。

町民福祉課長 税制改正による保育料への影響に對して、国が支援策を示してから対応する。

※子育て支援厚真町金券
町の子育て支援医療費や保育料の還元事業で発行する金券で、町内の金券取扱店（商工会加盟店やJA）で使用できます。額面500円ですが、5%上乗せした525円の買い物ができます。上乗せ分は商工会、JAがそれぞれ負担していますが、JAは内部で処理を行うため町予算には計上されていません。

こども園運営事業

認定こども園つきを開園します。認定こども園は、今までの京町保育園に幼稚園機能を合わせたもので、これにより今まで保育園に入れなかった子ども入園することができるようになります。定員は100人、保育士13人。



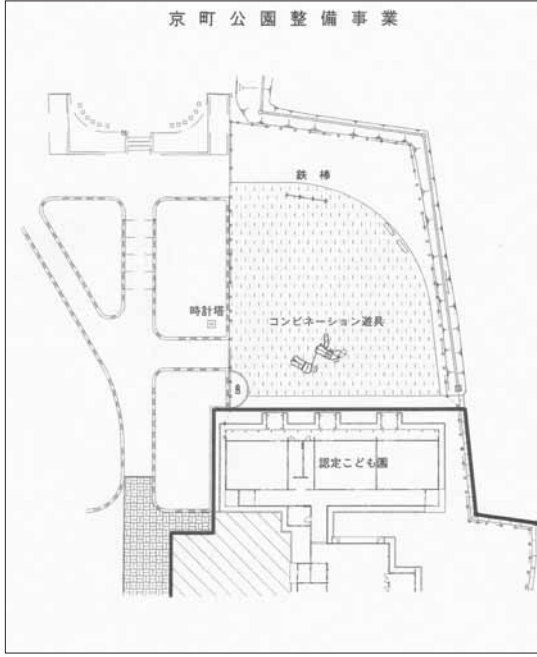
一般財源 3,035万円
保育料等の収入 1,435万円
国 31万円
道 16万円



問 園長の設置でこども園の運営の方向性はどのようなになるか。

副町長 園長は、開設前に決められた保育目標に沿った形で、それにどう肉付けしていくかということをしていただく。イメージ的には学校の校長先生で、現場の全責任を持っていただきたいと考えている。

こんなことが決まった



京町公園整備事業

京町公園にコンビネーション遊具、鉄棒、時計を設置します。

これにより、こども園つみきの園庭としても活用することができま

事業費
1,200万円

一般財源 120万円
道(石油交付金) 1,080万円

問 芝にして裸足の教育をするのにちょうどいいと思うが。

町長 保育園の運営は保育園側で方針を立てる。そして、必ずしも芝でなければ裸足にならないというところも無い。先進地では、泥まみれが子供たちの育ちに非常にいいということであえて泥まみれにしている所もある



放課後子ども教育で活用される中央小(上)
上厚真小(下)

放課後子ども教室開催事業

小学生を対象に、放課後子ども教室を実施します。

内容は、自然体験、集団遊び、運動スポーツ、工作、パズルやゲーム、わくわく探検隊、きのこ植菌体験、発掘体験、子ども映画などです。

事業費
728万円

一般財源 727万円
その他 1万円

問 放課後子ども教室とスポーツ少年団活動、文化活動などを全部含めた形でコーディネートする役割が必要だと思うが。

生涯学習課参事 この事業を展開する体制の中で窓口になる職員を決めて対応したい。



LED化により生産コストが減り競争力が増す

花卉LED電照栽培普及事業

花卉栽培におけるLED化を支援します。

これにより、収穫、出荷期の平準化、経費の削減及び省エネルギー化が図られ、花卉栽培農家の経営改善が図られます。

事業費
48万円

一般財源 100%

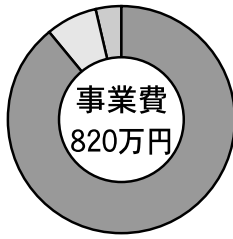
問 LED化5、720円とあるが、明るさの単位をどのように読むのか。仕入先は。

産業経済課主任 園芸専用のLEDであり、明るさは100ワットの白熱球相当と聞いている。仕入先は、今回出されている要望は、とまこまい広域農協資材で出していたという。

安全安心省エネ住宅整備事業

省エネ住宅の推進をするため補助金を交付します。

- 1、既存住宅耐震改修
- 2、太陽光発電設置補助
- 3、ペレットストーブ購入費補助
- 4、エコ住宅等新築補助
- 5、住宅リフォーム推進補助



一般財源	730万円
国補助	30万円
道補助	60万円



つみきに設置された太陽光パネル

問 太陽光パネルで、1キロワット発電するのにモジュールが何枚必要か、また、その価格は、

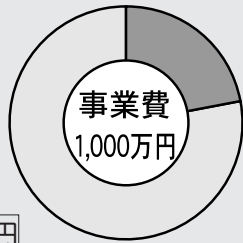
建設課主幹 モジュールが1枚2000ワットなので、1キロだと5枚という計算になる。

価格は、1枚12万8千円位である。

スポーツセンター・スタードーム整備事業

スポーツセンター駐車場の整備を行います。これにより、地盤沈下による段差の解消やひび割れの補修により安全になります。

さらに、駐車場の拡張を行うことにより、スポーツセンター前駐車スペースが広くなり混雑の緩和になります。



一般財源	220万円
道（電源）	780万円

問 町道側の花壇を撤去することはできないか。

駐車場へのアプローチで簡易な橋を架けることはできないか。

生涯学習課参事 町道側は拡幅をしないで、スポーツセンター正面を拡幅する。仮橋は今回の検討に入っていない。

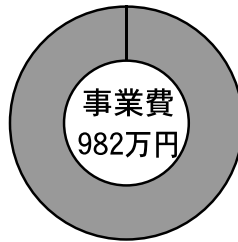


写真右側の花壇が駐車場として拡幅される

上厚真市街地整備事業

上厚真市街地周辺に住宅地を造成する個人の支援を行います。

これにより、上厚真郵便局の裏に優良宅地が造成され、上厚真周辺の定住人口増が見込まれます。



一般財源 100%

問 定住促進住宅用地2か所の内、郵便局裏の分譲を優先した理由は、

まちづくり推進課参事 もう1カ所は、宮の森保育園、ゲートボール場、上厚真運動公園といろいろな検討事項が生じてくる可能性があり、分譲もその枠の中と考えているが、構想的熟度が未だ達していないため、まずは上厚真郵便局の裏を分譲開始したい。



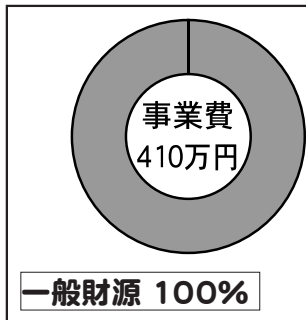
定住促進住宅地造成予定地

新町フォーラム線道路整備

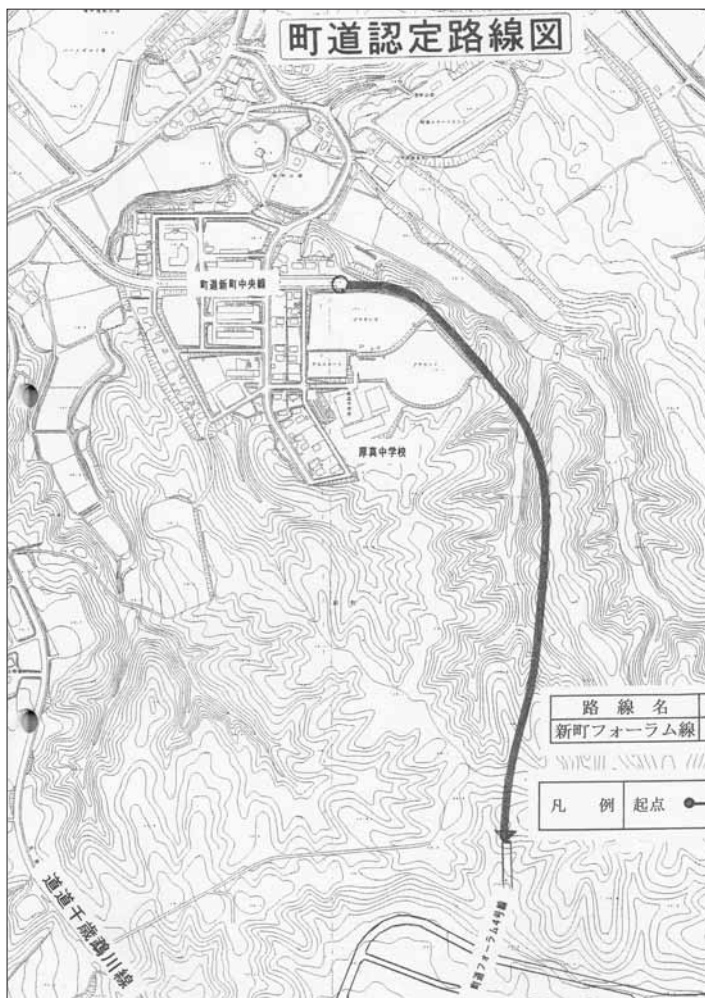
新町とフォーラムビレッジを結ぶ道路の新設を行うため測量設計を行います。

これにより、フォーラムビレッジ及びビレッジ道路が2本になり、生活者の利便性が向上します。さらに、子供たちの通学も便利になります。

延長1キロメートル



(予算委員会での質疑はありませんので、定例会での町道認定に対する質疑を掲載いたします。)



質疑

問 最短距離を結ぶルートにしなかった理由は。

建設課長

新町中央線と接続した理由は、国の補助採択に有利であること、一般交通通過が新町の住宅地や通学路へ流入することから、住環境の保全及びスクールゾーンの危険性が增大しないようにすることである。

討論

反対 今村昭一議員
再検討すべき。

賛成 井上次男議員

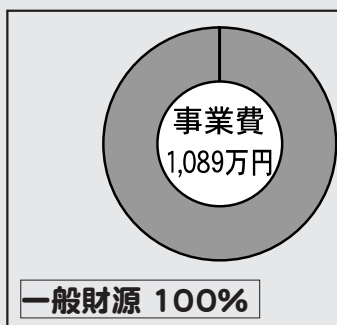
フォーラムビレッジの非常用道路としてここに抜けるのがベターである。賛成 下司義之議員
フォーラムビレッジのアクセス道路に複線があったほうが良い、ただし、中学校の野球場脇を通るので対策を検討すべき。

採決

賛成 9
反対 1

本町線道路整備

本町線の交通安全対策に必要な道路改良を行うため測量設計を行います。



歩車道の区分が明確にされていない本町線

問 計画の詳しい内容は、

建設課主査

車道幅員5・5メートル、歩道を片側2・5メートル、施設体1・25メートルで話し合いを進めている。舗装は三層、路盤は80センチ程度を見込んでいる。

こんなことが決まった

委員会による調査の報告がされました。

(平成24年第1回定例会の各委員会による所管事務調査報告)

現地調査



芝の張り替え部分が問題になったスタードーム



認定こども園化に向けて改築が進む京町保育園

教育アドバイザー 設置事業

(総務文教常任委員会)
所管 教育委員会生涯学習課

を置くことにより学校経営全体の教育指導も含めた体制の充実を図る研修会などは非常に充実してきている。

教育サポート事業

(総務文教常任委員会)
所管 教育委員会生涯学習課

問 小学校6年生は、学力が全道に比べて低いということか。
課長 小学校については全道に比べて下回っている状況である。
中学校は全道平均もしくはは上回っている。

問 事業費270万円です1人分、もう1人は課外でこの事業をすべてやっているのか。
教育長 サポートと書いているが、基本的には課外教育、道教委から1人余分に先生が来ている。たとえば10人であれば11人配置され、11人の先生が役割を決めて指導している。

いてある。習熟度学習のことを指すと思うが、そのような授業をするのか。
教育長 小学校は普通学級担任制をとっているが、中央小学校の算数のT・Tは専門制をとっている。量と計算での計算の部分になると、全体の6割ぐらいが計算の時間帯となるが、算数のカリキュラムはT・Tの先生が主任になり、教室の担任はサブになる。これは、新しい試みで非常に良い成果を出している。
上厚真は、一般的なT・T授業を行っている。

問 偏差値を2つぐらい上げるなどの具体的目標を持つべきではないか。
教育長 義務教育には義務教育の目標があるので、ただ単に点数で表せばいいというものではない。

問 グループ学習で教えたり聞いたりするという学習方法はないか。
教育長 全くないということではないと思う。

問 この事業の検証をどのようにしているか。
教育長 事業そのものは非常に良いと思う。

問 ティームティーチング(T・T)事業をみると算数を中心としたと書

当町の規模で主任指導主事を専門に置くことは難しいが、アドバイザー

サポート事業とは全く関係ない学校教育活動の中でやっている。

1月に旭川大学の相馬教授の講演や指導があり、「グループ学習とかは時間のロスがある」と言われたので、取り入れる教科とか指導する部分の状況をみながらやるようになっていくと思う。

総合的な学習の 時間実施事業

(総務文教常任委員会)

所管 教育委員会生涯学習課

問 地域を知るとかというのとは教科的には社会にならと思うが、社会ではなく総合的な学習になっている。学習指導要領の中にはどのように書かれているか。

教育長 指導要領の中には教科を横断して指導するとなっている。

社会科の教科書にあるものは教科の中でやるし、さらに広がるものは総合的な学習の中でやる場合もある。いろいろな使い分けをされている。

厚真町穀類乾燥調製 貯蔵施設の利用状況

(産業建設常任委員会)

所管 産業経済課

問 ピットのところに玄米が積んであるが、今年のは作況指数が107ですが、これが110になつてくると製品が溜まる量が多くなる。カントリーエレベーター建設当時から今の前側の広場に倉庫を建てるという計画もあったが、11年経ってまだそういった倉庫ができていない。

課長 行政としてどれだけの支援ができるかということである。カントリーエレベーターも町有施設にした経過については、あくまで行政が主体となって運営していくという

のが本来の目的ではない。もともとJAに施設を委託することを前提にして、生産者の皆さんの負担が大きくならないように、農業振興の一環で町有施設として建設したものである。

JAで持っている低温倉庫の構想は、以前からもお聞きしている。具体化すれば当然支援のありべき方向を検討しなければならぬと考えている。

こぶしの湯あつま の利用状況

(産業建設常任委員会)

所管 産業経済課

問 こぶしの湯がどうあるべきか、ということに關しては、利用状況とか収支だけを聞いていくと本来の目的を見失う可能性がある。

報告書も日帰り入浴数や、レストランの利用者が何人というのが先に来

るのではなく、まず、「地域に対する貢献としてこういうことを行いました。その件数は何件です。」というのが一番に来るべきであると思うが。

参事 15年を経過して最近利用状況については、収支が数字の上で明らかなので注目される。こぶしの湯本来の目的が都市住民と、農村地帯の厚真町民との交流の場、それともう一つは地域に



こぶしの湯で施設老朽化の状況及び運営方針を確認する

保管スペースが不足している、たんとう米ステーション



第一回定例会

3月7日～15日まで、
 予算委員会を含め7日間
 開催されました。主な審
 議事項は次の通りです。

○情報公開・個人情報保
 護審査会委員の任命に同
 意

秋永 徹 氏
 河口富士雄 氏
 西田敏之 氏
 池田明美 氏
 櫻井裕子 氏
 以上の方を任命するこ
 とに、全会一致で同意し
 ました。

○専決処分の承認※1

・除雪作業
 ・準用河川ハビウ川の河
 床低下に伴う河川床止工
 事

○繰越明許費の承認※2

・道営ほ場整備事業4件
 ・農業体質強化基盤整備
 ・浜厚真本線道路整備
 ・海岸1号線道路整備
 ・防災対策一般管理事業

○和解

高丘で整備中のゴルフ
 場用地の処理に関し、和
 解することを決定した。
 和解の相手方
 大阪府大阪市
 美津濃株式会社

和解の内容

・防災工事、工事後の維
 持管理、土地の所有権な
 どについて、最終合意書
 を締結した。

○統合簡易水道事業取水
 施設用地購入

浄水場取水施設用地購
 入費を可決

○意見書案

北海道電力泊原発1、
 2号機の再稼働を認めな
 いことを求める意見書
 提出者 今村昭一議員
 賛成者 了安正秋議員
 三國和江議員

採決

賛成7人

結果

○町道認定

・美里山手支線
 ・新町フォーラム線
 ・かえで団地1・2号線
 ・本郷団地7号線



平成29年供用開始へ向け
 新設される浄水場の取水口用地

請願・陳情・要望等

町民などからの要望を審査（12月定例会以降、3月定例会までに受け付けたものとなります。）

件名	提出者	取扱い
(介護予防)認知症対応型共同介護生活施設「えがおの家2号館(仮称)」の施設整備及び人材育成に対する財政支援のお願いについて	NPO法人ゆうあいネットあつま 理事長 清水俊宣	議員配布
日本国憲法の尊重・擁護に関する要請について	靖国神社国営化阻止道民連絡会議 代表 後宮敬爾	議員配布
厚真町交流促進センター「こぶしの湯あつま」の改修に関する要望書	(株)あつまスタンプ会 代表取締役 市原泰雄	議員配布
障害者自立支援法の廃止を求める国への意見書提出に係る要望書について	きょうされん北海道支部 支部長 関谷友子	議員配布
厚真町交流促進センター「こぶしの湯あつま」周辺整備及び活性化に関する要望書	厚真町商工会 会長 寺坂文秀	議員配布
「北海道電力泊原発1、2号機の再稼働を認めないことを求める意見書」の採択を求める陳情	北海道労働組合総連合(道労連) 議長 名知隆之	議員配布
国会議員の比例定数削減に反対し、小選挙区制の廃止と民意を正確に反映する選挙制度を求める要請書	自由法曹団 団長 藤原義仁	議員配布
こぶしの湯及びその周辺を道の駅として登録する取り組みに関する請願書	市原泰雄 紹介議員 下司義之 了安正秋	委員会付託

用語説明

※1. 専決処分(地方自治法179.180) 本来議会の議決が必要であるにも関わらず、例外的に首長の決定のみで決めること。
 ※2. 繰越明許費(地方自治法213) 予算に計上されているが、年度内に支出が終わらないと見込まれるものを、翌年度に繰り越して支出する費用。

一般質問

ここが
聞きたい？



木本清登 議員

古民家再生の目的は

答 先人の苦勞の証、培われた
技術を後世に残すこと

問 古民家再生には相当の負担と時間が必要だと思いが、その目的は。

町長 平成21年に軽舞地区での古民家再生を契機に建築技術者などの注目を集めている。本町の特徴である、茅葺が残っていることや、幌内、高丘富里の北部3地区には北陸からの移住者の古民家がずいぶん残っているという調査結果が出ている。町としても貴重な財産であり、どのように活用すべきか、内部で議論してきた。

平成23年になって改めて全町的な調査を行ったところ、54件中16件が古民家として認定できるのではないかという結果となった。

開拓農家の方が苦勞して建てられた建物なので、100年を経て非常に老朽化しているが、専門家によると木造建築として非常に価値があるという判断がされているので、再評価して後世に残すべきではと考えている。

費用につきましては、町がすべて負担するということにはならないので、個人の方が保存する、活用することに対して町がどの程度支援できるか、もしくは、活用できるかという視点で取り組むかと思っている。

提言書に今後の活用方法について記されているので、そういったものを尊重しながら今後の対応を考えたいと思う。

厚真の住宅建築の中で欠かすことのできない人物が、桜丘の専厚寺を手掛けた秋田の武田吉郎平棟梁に補佐を頼まれた、厚真の左甚五郎と言われた森井平造さんで、彼の作品こそ町の歴史的な古民家として再生、残存していくべきではないか。

町長 当時、森井平造さんに家を建ててもらったのがステイタスだったよう

である。今回の調査した物件でも、森井さん見さんが建築した物件が多いようである。今後、郷土の歴史と、そういった方々の技術や後世に伝えていくことは、教育的な観点も含めて考えていこうと思う。

費用については、国の補助事業や有利な財源を探しながら対応する。活用の手法については、再生協議会のメンバーの方と相談しながら、そして皆さんと議論を交わしながら取り組みたいと思う。



専門家により非常に高い評価がされている古民家



木の節を隠すため、彫刻で埋めた繊細な技法

4年前のマニフェストは達成できたか

一般質問

ここが聞きたい？

答 道半ばである

問 マニフェストの達成は4年前の町長選挙のマニフェストは達成できたか。

①こぶしの湯など、物件費3000万円の削減は、
②企業誘致、定住移住について今後の方策は。
③少子化に真摯に向き合うことができるか。
④今後の農業形態に対する考えは。
⑤氷室メーカーイン、ハスカップの振興について目標の達成は。



民間による氷室の試行がされている赤レンガ倉庫

町長 4年前に掲げたマニフェストも道半ばであり、そういう意味でも次の機会にも挑戦させていた。ただ、考えている。

問 次期町長選への立候補の決意をお伺いしたい。

町長 新たな介護システム、地域包括システムの導入、24時間対応の巡回、臨時対応サービスの創設があるが、町の介護サービスは日中が原則で、夜の身体介助はされていない。

問 介護サービス利用者へのアンケートの中でも、現在24時間の介護サービスを希望される方はいないので、本町では時期尚早ではないかと考えている。



井上次男 議員

評価している。
②企業誘致は厳しい状況が続いているが、誘致活動は続けていきたいと思う。
③ひとまず、認定こども

園、医療費の実質無料化を推進する。
④人を残して育てることを基本に農業施策を展開する。
⑤氷室メーカーインは、JA及び民間の活動を今後とも支援する。
ハスカップは、新しい品種を増産できる体制を整え、市場での差別化を図りながら厚真町の名前を前面に打ち出していきたい。

問 介護報酬改正による福祉サービスの充実は

町長 4月から24時間地域循環型サービスを実施するに当たり、町として万全の態勢をとることができると考えている。

みんなの町政です 議会を傍聴してみませんか

町議会は、町の予算や身近な問題について話し合う、大切な会議の場です。
あなたも議会の傍聴してみませんか。

◎次の定例会は6月上旬の予定です。

◎日程など議会の傍聴に関するお問い合わせは、TEL 27 - 2485 議会事務局までお気軽にどうぞ。

一般質問

ここが
聞きたい？

夢基金の名前の意味は

答 農業に夢を持って取り組んでほしい



大捕孝吉 議員

担い手育成夢基金

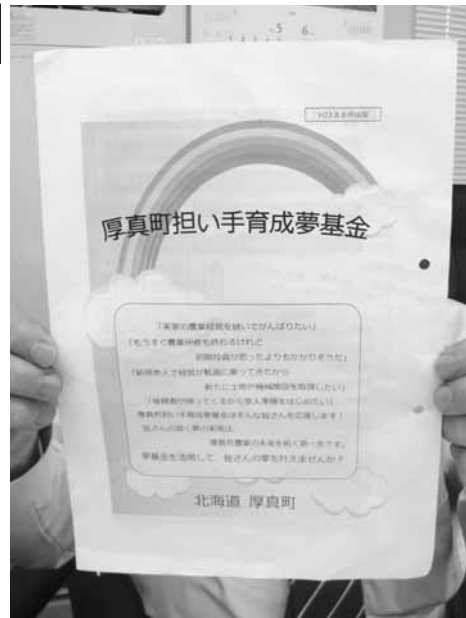
問 夢基金と名付けた意味合いは。

町長 農業後継者、新規参入者の方に夢を持った産業だということを意識していただくために、夢基金と名付けた。

問 施政方針からはソフト面はわかるが、農家の皆さんはハード面の支援を求めていると思うが。

町長 夢基金は、基本的には後継者対策のための資金手当てをしたいというのが目的である。

問 基金の説明資料で、新規就農者に対しての助成金はわかるが、農業後継者などの支援がわかりづらいが。



夢基金パンフレット

町長 メニューの中身が読み切れないということであるが、農業法人の設立に関して何らかの取り組み、手当てをしたいということである。

その中身については、これから国の動きを注視しながら、対象となる組織と十分に協議をしたいと考えている。

農地・水保全支払事業

問 本農地水保全事業は平成19年度から行っていた分が、平成23年までの5年間で終了する。平成21年度から始まった分は、残り2年間今まで通り事業が行われるが、町内にある12協議会のうち6協議会は新事業に切り替わる。

今回は100%ではなく75%ということで、年間1,700万円ほど減額となり、これが2年間なので総額は3,400万円であるが、町が対応する考えは。

町長 1期5年が終了し

たらポスト事業として単価が75%になるということである。

本町では、19年度から始まった6協議会と、21年度から始まった6協議会があり、24年度からは先行と後行の協議会に格差が発生するという指摘である。

量的には年間約1,700万円であり、平準化する今後2年間について町で面倒を見られないか

ということであるが、先行した分それぞれの地域で生産インフラが適正に管理されてきたと思う。後発の地区と必ずしも一緒にしなければならぬということでは無い。

問 事務的な面に対して支援をできないか。

町長 混乱が生じないようにとするために、町が補てんすることにはならない。



農地水環境保全対策事業で導入した草刈り機(アームチョッパー)

特例校指定の効果は

一般質問

ここが
聞きたい？

答 さらに充実した取り組みを行う



小学校1年生の外国語活動の様子

外国語活動

問 文部科学省の教育課程特例校の指定を受けた

教育長 ことで、小学校1年生からの外国語活動をどのように進めていくか。4月から指定を



了安正秋 議員

を受けて英語活動の推進をするが、24年度はこれまでの活動をさらに充実し、目標を達成し、コミュニケーション能力が育成でできることを目指して充実した取り組みを行う。

問 町英語教育推進会が設置された効果は。

教育長 昨年8月と2月に行ったアンケート調査によると、小学校低学年の評価は非常に高いが、学年が上がるにつれて教科性も高まるので意識が低くなるということだが、トータル的には充実した取り組みになっていて、保護者も活動に期待しているというアンケート結果が出ている。

4校連携学力づくり

問 小・中学校4校の連携を図った学力づくりの具体的な内容は。

教育長 学力向上推進委員会を設置して研修会などを行っている。

ハスカップイベントは

答 慎重に取り組む

問 昨年6月の一般質問でハスカップの厚真ブランド化について明言されなかった理由は。

町長 これまで、「ゆうしげ」、「あつまみらい」について、特に強力なブランド化へ向けての推進方針は絞りこんでいなかった。理由は、栽培面積が増えなければPRしても供給できないということであったが、平成24年度は、行動計画を練り上げたいと考えている。

問 ハスカップのサプリ

メント化、健康食品化の考えは。

町長 サプリメント化についても視野に入れて特産品開発を探りたい。

問 PRの一つの方法としてハスカップフェアをイベント化することはできないか。

町長 そういった取り組みも必要だと思うので、ハスカップで大きなイベントができるぐらいの目標を立てて、生産者の方々と協力して進めたいと考えている。



大人気の土居農園ハスカップジャム

一般質問

ここが聞きたい？



今村昭一 議員

厚真高校の将来的生徒確保の見通しは

答 町外にも目を向け、魅力ある学校づくりを進める

問 厚真高校は地域の高校として存続していかなければならぬが、将来的生徒数確保の見通しは。
教育長 今年の厚真高校の出願者数は33人である。



町内の中学生減少によりさらに生徒確保が難しくなる厚真高校

今後の町内中学校卒業生は概ね36人前後で、特に平成28年度は26人の見込みであり、町外にも目を向けながら、魅力ある学校づくりを進めたい。

問 近隣町との相談協議は。
町長 昨今は都市販路や需要が拡大しているように、こういう取り組みは非常に有効と自覚しており、近隣町の担当者レベルの協議から始めた。

問 安定的な供給を考えた時、官民の連携を執っていくべきと思うが。
町長 エゾシカの処理加工場には、広域で取り組むものに限る国の交付金がある。

官民の連携と近隣の広域連携は可能性の高いものと考え、早期に協議をはじめたい。

問 シカ肉の有効活用、地場産業、雇用の場等これまで何回か申し上げてきたが、現時点での検討の進捗具合は。
町長 日高の先進的取り組みについて視察し検討している。



町内業者が開発したシカ肉カレージンギスカン

シカ肉有効活用のための処理・加工場は
答 近隣町連携の協議を早期に始めたい

上厚真に児童公園が必要では

一般質問

ここが聞きたい？

答 期待に応えたい



海沼裕作 議員

教育と高校入試

問 (中学校の)内申点は絶対的なものか、相対的なものか。

教育長 平成14年ごろの制度改正で絶対的なものとなった。

問 高校入試が生徒の人生に及ぼす影響をどのように考えているか。

教育長 あくまでも人生の通過点であり、高校受験が全てを決めてしまうものだとは思っていない。

介護保険料の算定

問 介護サービスの質が上がる保険料も上がるのは当たり前理論である。

少子高齢化の時代、最

後の保険料がどのくらいになると考えているか。

町長 現状の制度の中で青天井かという質問に対しては、はっきりと私も見通しを示すことはできない。

農業の産業構造

問 生産コスト削減のため、今後の排水対策は。また、排水路用地を町有化できないか。

町長 平成24年度に行われる地下水水位と明渠の調査を受けて効果的な排水対策があれば、排水対策をするということも考えられる。

問 これからの農業は、スタイルを集約化農業にし、自分のことは自分で

するという気構えが必要だと思うか。

町長 今の農家の皆さんは自分が考えている経営スタイルで十分に先代から自分、自分から次へと引き継ぐ、そういう努力がされていると思う。

防災訓練

問 みんなが欲しい情報を流す、新しい情報を流す、これが防災無線の使い方だと思うか。

町長 そのように思う。

まちづくり

問 グリーンツーリズムの展開の中に教育・文化



パークゴルフ場になっている上厚真児童公園予定地

を含めてまちづくりの核にならないか。

町長 本町の埋蔵文化財は考古学的にも非常に価値のあるものが出土されています。そういったものを後世に伝える努力は当然私達の責任である。

子どもの遊び場環境

問 上厚真に児童公園が必要では。上厚真市街地環境整備基本調査報告書にも、造ってほしいと書かれているが。

町長 上厚真地区の皆さんの期待に応えたい。

閉塞経済社会での防衛

問 入札制度の指名を町内業者だけにすることはできないか。

町長 本町の入札はほとんどが指名競争入札となっており、特に土木、建築は地域指定が狭くなっているため、町内業者のみが参加する仕組みである。

物品等はほとんどが町内者の入札になっている。

放課後子ども教室

問 放課後子ども教室に楽しみを感じる、伸びる、そういう期待が持てるか。

教育長 できる限り子どもが楽しいと思える体験活動をしながら、子どもの意欲を育てていきたい。

厚真高校教育振興会補助金

問 振興会に700万円程の補助金を出しているが、厚高から公立大学に毎年2人ぐらい送ることができないか。

教育長 厚真高校のブランド力を高めるということになると思うが、高校でも教育指導の充実を図る構想を進めているので、そういった取り組みが充実すれば夢ではない。

問 隣町の生徒募集をどう考えているか。

教育長 よその政策をどうこう言える立場はない。

一般質問

ここが
聞きたい？

水道水の匂いの原因は

答 カルキ臭があったのは事実である



三國和江 議員

浄水場

問 統合簡易水道事業設備概要が明らかになった。平成29年供用開始を目指すということだが、厚幌ダム completion が伸びた場合、簡易水道の供用開始も伸びると思うが、町が前倒しをすることができないか。

町長 水利権の問題もあり、厚幌ダムに乗っている水利権が確保できなければ計画通り給水できない。

問 今年の2月、水道の匂いが凄い時があったが、どのような状況であったか。

町長 2月8日から11日にかけてカルキ臭があったことは事実である。原因を特定する為の調査を行っているが、簡易水道の原水に当たる厚真川にアンモニア態窒素が含まれるようなものが混じったのではないかと推測される。事後処理として消毒用の塩素を大量に入れることと、活性炭による除去を行い、現在は落ち着いているが、当分の間、注意深く管理、そして処理していきたいと考えている。

役場グループ制

問 平成19年4月1日からグループ制を導入しているが、現在のメリットは。



厚真川にある簡易水道の取水口

町長 グループ制を導入して間もなく5年が経過するが、移行期でもあり、また、グループによって多種多様な業務を抱えているというところもあり、必ずしも目的通りの効果が出ていない所もある。グループの名前が長くなったわりには、町民の皆さんに喜んでもらえない部分もある。

問 今回の認定こども園の様な事業は特別プロジェクトなどを活用しているかと考えている。

町長 まさしく、一大事業については、きちっと組織を強化してプロジェクトチーム化するというのはその通りだと思う。今回の京町保育園の認定こども園化に当たっては、役場職員OBを1人期間限定で採用して業務量を標準化した。町民に対する配慮が後先になったことは反省している。これからも少数精鋭となった役場で対応しきれないものは、OB、専門家の手伝いをいただく体制対応をしたい。

中学校の武道授業

問 中学校の武道授業の柔道の選択者が多いという事だが、柔道が一番事故が多い。教育委員会としてはその取り組みにどう対応するか。

コミュニティの再生は

一般質問

ここが
聞きたい？

答 さまざまな視点から検討する



吉岡茂樹 議員

地域コミュニティ再生

問 災害時の対応等、地域コミュニティの重要性がますます高くなってきているが、現実には、高齢化、少子化、地域経済の衰退により人口減少が続いており、共同活動に困難を生じている自治会が多くみられる。危機的な地域コミュニティの再生について、町長の考えは。

町長 限界集落に定義されるものが2自治会、準限界集落と定義されるものが24自治会である。

しかし、現状は若い世代を簡単に地域に呼び込むことは難しい。長い目で見ると、地域のコミュニティよりも、経済活

動をいかに維持していくかということが大切だと思っている。そのためには、基幹産業である農業が持続的に発達していくことが一番大切であり、そちらの取り組みをしっかりとしていきたい。

問 昭和35年1万19人だった人口が、平成17年には5千187人、さらにこの6年で6・8%減少した。逆に世帯数は、この6年で1・7%増となっている。都市計画との関連性をどのように考えているか。

町長 子どもが家を建てたいという時、手続きに非常に手間がかかるという現実がある。できれば、線引きという難しい都市

計画の網を取り払いたいと考えているが、苦小牧東部工業地域を抱えている当町の特性からいって、そう簡単にはいかないというところをご承知おきたい。



軽舞さくら保育園の入園式

宮の森保育園

問 上厚真宮の森保育園は現在へき地保育園として12か月間運営しているが、将来、京町の認定こども園「つみき」と同じ運営方針、内容で構想しているのか。

町長 「つみき」と同様な保育環境、サービスをしたいと考えている。

問 平成27年ごろの開設を予定しているという議会答弁があるが、確定したもののか。

町長 24年度中に「つみき」を検証のうえ、宮の森保育園の運営方針を明らかにし、25年度に設計と26年度建設、27年度開設と考えている。

問 宮の森保育園の認定こども園化に伴う、さくら保育園の運営は。

町長 さくら保育園は、宮の森保育園が認定こども園として本格運営されるまでの間維持する。

問 今年度の各保育園の申し込み状況は。

町長 さくら保育園（軽舞）が11人、宮の森保育園（上厚真）が53人、つみき（京町）が82人である。

問 市街地からさくら保育園に通園する子どもがいる家庭には十分説明がされたか。

町長 何度か説明したが、

さくら保育園を選択された方が6人いた。

問 宮の森保育園の認定こども園化に伴い、幼保・小一貫教育を目指した運営をしては。

町長 「つみき」についても小学校との連携を十分に密にするための運営方針を策定しているところである。

問 現在役場内の担当が、保育所は町民福祉課、学校は教育委員会となっているが、教育委員会で一貫的な運営を行っては。

町長 その方が効率的なのかもしれないが、もう少し時間をいただきたい。

問 職員定数の適正化なども含めて考えると、外部委託などを検討できないか。

町長 現状では民間に委託することは、組織運営上も難しい。

一般質問

ここが
聞きたい？

育英資金の支給開始を早く できないか

答 十分検討する



下司義之 議員

保育料

問 平成22年税制改正に伴い、年少扶養控除、特定扶養親族に対する扶養控除の上乗せ部分が廃止になった。この影響により平成24年度保育料の算定基礎となる23年分所得に影響し、保育料が大きく増える方がいる。幸い当町では4月からの認定こども園化に伴い保育料を見直したため、さほど変わらないということにはなるが、税制改正を見込んで保育料を安く改訂したのか。

町長 国の徴収基準の6割に設定したものであり、税制改正は認識していたが、帳尻が合うことを見込んだものではない。

問 国が新しい税制改正に伴った徴収基準を示せば、速やかに対応する。

町長 ほかの自治体で保育料の算定に際し、可能な限りこの影響を受けないように対策を取っているところもあるが。

町長 平成24年度の新しい徴収基準が示されると思うので、それに従って必要な改正を行う。

問 平成24年保育料に反映させるとのことか。

町長 4月に間に合わないとしても、時期によっては遡及適用が可能な状況になるかもしれない。

問 保育料の軽減対象となる子どもの人数を、税法上の扶養親族である22歳まで拡大できないか。

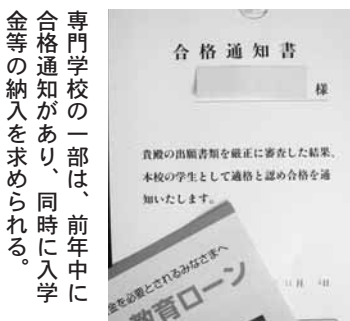
育英資金

町長 就学前という条例の規定であるが、現実には規則にゆだねられている。義務教育の期間にある子供の数をカウントしている。

効果、実効性を考える」と現状でいいと思ってるが、調査しトータルで検証する。

問 貸付開始時期を早くするために、申請書類で不要なものがあるので。

教育長 基準が無くなる」とすべての方に就学支援するということになるので、一定のルールが必要



専門学校の一部は、前年中に合格通知があり、同時に入金等の納入を求められる。

健康増進施設

問 平成23年度第1回目の貸付が7月15日だった。手続きが障害になっていないのであれば、簡素化して支給日を前倒しできないか。

教育長 町民税の賦課が6月になることや、最終的に4月にならないと進学先が決まらないので、やはり5月か6月上旬にならないと決定できない。

問 保育料の算定では、税の確認を3月15日過ぎたらできると言っている。進学先も3月中には決まっているのでは。

教育長 所得の確認については、内部で連携をとれば可能だと思うので、十分検討する。

問 日本学生援護機構の奨学金も日本政策金融公庫の進学ローンも返済期間が長く改正された。町の育英資金の返還期間も長くすることはできないか。

教育長 借りる方の意向も十分調査しながら検討する。

交通弱者対策

問 日曜、祝日の交通弱者対策のため、タクシーの活用は検討されたか。

町長 タクシーについても総合的な公共交通体系の中で検討した。

問 日曜日に交通手段が必要になる場合は、事前に予約すれば運行する。緊急時のためにデマンドバスで対応するのは非常に難しいと思っている。

町長 先進事例も参照しながら、町民に使いやすい画面に改善する。

厚真 流水館 (剣道少年団)



指導者

高橋 康夫さん

当館は、指導者5人、館員8人

稽古は、週2回、水曜日、午後6時30分～午後8時、土曜日、午前9時～午前11時。剣道の「道」は、礼には始まり礼に終わる事を忘れることなく、世代を超えて学び合う道であります。氣力を養い、礼節を尊び技を向上させることを身につけるべく稽古に励んでいるところです。

また、各大会に積極的に参加し、たくさんの方と剣道と技を交わす事で腕を磨き、全道大会4回戦を超えることを目標に毎日汗を流しています。剣道の特性を通じて、剣道の「技」に触れてみませんか。見学、体験いつでも歓迎します。

地域の話題④

つみき スタート



元気で通園するあつまっ子



「つみき」園長 宇佐美修一さん

4月より、京町保育園から厚真町認定こども園「つみき」として、新たにスタートしました。3歳児以上は親の就労の有無にかかわらず施設

利用が可能に、また、ゆとりある保育スペースで子どもの育ちを支援、そして、保育園機能に幼稚園機能を付加した保育の充実など、多様なニーズに対応します。

「つみき」では、「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」の5領域の一体となった保育を進めていきます。

保育方針を「遊びの中で、やる気と知恵と心を育む」とし、保育目標を、

- 楽しく遊ぶ子
 - 明るくやさしい子
 - 根気のある子
 - 創造力豊かな子
 - 個性が輝く子
- と定め、健やかな子どもの育ちを支えて豊かな人間性の育成を目指します。スタートしたばかりで、解決しなければならぬ課題も多々ありますが、職員一同、将来を担う厚真っ子の豊かな育成のため、保護者はもとより地域の皆様のご支援を頂き、教育・保育の充実に当たっていく所存であります。
- 今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

議会広報特別委員会

- 委員長 井上次男
- 副委員長 大捕孝吉
- 委員 木本清登
- 吉岡茂樹
- 了安正秋
- 編集長 下司義之